|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付番号※　記載不要 |  | 法人等名※副本には記載不要 |  |

（様式３）

ヤングケアラー・サロン企画・運営業務　企画提案書

・赤字部分と、このテキストボックスは、削除してください

・この様式を使わずに、企画提案書を作成いただいても構いません

（様式中の内容を網羅するように作成してください）

１　全体方針

（１）　基本的な考え方（コンセプト）

※　事業の目的を達成するため、事業全体に係る総合的な事業実施計画等を記載してください。

【サロンの運営方針】

【ヤングケアラー支援やピアサポートに関する考え方】

【サロン企画の進め方】

【サロン開催の工夫（参加者同士の交流、参加者の満足度、安全確保など）】

（２）　全体スケジュール

※　記載内容はイメージです。

企画・調整が適切に行われるよう、提案内容に応じて組み替えてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | スケジュール | 備考 |
| ５月 | ・ 契約内容の調整 |  |
| ６月 | ・ 契約締結・ 開催概要（日程、会場、テーマ等）の決定・ 告知チラシ等の作成 | 愛知県サロン等協力者に協力を依頼 |
| ７月 | ・ 開催周知、参加申込み受付開始・ 第１、２回　内容詳細確定 |  |
| ８月 | ・ 第１回　開催・ 第２回　開催 | 夏休み期間中に２回開催 |
| ９月 | ・ 第３回　内容詳細確定 | 状況に応じて追加告知（高校、大学） |
| 1０月 | ・ 第３回　開催 |  |
| 1１月 | ・ 第４回　内容詳細確定 | 状況に応じて追加告知（高校、大学） |
| １２月 | ・ 第４回　開催 |  |
| １月 |  |  |
| ２月 | ・ 第５回　内容詳細確定 | 状況に応じて追加告知（高校、大学） |
| ３月 | ・ 第５回　開催・　実績報告提出・　サロン等協力者名簿への登録候補者を整理 | 県から名簿登録の案内 |

２　サロン内容に関する提案

※　実施方法、周知方法、プログラム概要等を記載してください。

※　周知方法やプログラムに関しては、別添参考資料も参考にしてください。

◆ 日程

○○○○年○○月○旬～○○○○年○月○旬　（○曜日の○時を想定）

【合計○回、１回あたり○～○時間程度】

◆ 開催方法

オンライン○回：Zoom

対面○回：会場候補　○○○○○○○○（所在地：　　　　　　　　　）

◆ 周知方法

◆ プログラム概要

◆進行役等の候補（行が不足する場合は追加）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属 | これまでの経験等 |
|  |  |  |
|  |  |  |

３　事業実施体制

※　記載例を参考に、応募者（法人名）が分からないように注意して、記載してください。

（１）統括責任者（１名）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役職名 | 勤務形態(常勤／非常勤) | 資格及び関連業務への従事実績等 |
| 【記載例】　主査 | 常勤 | ・○○○○士・「△△県△△△研修」の企画、取りまとめ担当・□□機関にて、□□□業務に従事経験XX年 |
|  |  |  |

（２）その他の従事者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役職名 | 本事業での役割 | 資格及び関連業務への従事実績等 |
| 【記載例】主事 | 企画担当 | ・○○○○士・「△△県△△△研修」の企画メンバー・□□機関にて、□□□業務に従事経験XX年 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

４　類似業務の実績

（１）国又は地方自治体が委託した福祉関係の類似業務（研修等）　※５件程度まで

※　2022年度以降に実施した類似業務（国又は地方自治体が委託した福祉関係の業務に限る。）があれば、応募者（法人名）が分からないように注意して、記載ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施年度 | 契約先（国又は地方自治体） | 事業名・事業内容 |
| 【記載例】2022年度、2023年度 | △△県 | 【事業名】「△△県△△△研修」【概要】 △△△に関する研修の企画及び開催業務。対象者　△△△△、△△△△など受講者数　XX人主な講師　△△大学△△△△学部△△△△教授 |
|  |  | 【事業名】【概要】 |
|  |  | 【事業名】【概要】 |
|  |  | 【事業名】【概要】 |

（２）ヤングケアラー向けサロン関係の類似業務　※５件程度まで

※　2022年度以降に実施又は受託したヤングケアラー向けサロン関係の事業があれば、応募者（法人名）が分からないように注意して、記載ください。

（１）国又は地方自治体関係の実績と重複する場合も、再掲である旨が分かるようにして記載ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施年度 | 主催者(応募者の場合はその旨) | 事業名・事業内容・連携の形態 |
| 【記載例１】2010～2023年度 | 応募者 | 【事業名】「△△△事業」【概要】△△△に関するサロンの開催。年間XX回開催。対象者　△△△の当事者など会場　△△△参加人数　１回あたりXX人程度（うち当事者XX人） |
| 【記載例２】2022年度 | △△県 | 【事業名】「△△県△△△研修」【概要】△△県からの受託事業として、（１）に記載 |
|  |  | 【事業名】【概要】 |
|  |  | 【事業名】【概要】 |

６　付加提案（なくても可）

※ 付加提案の内容を具体的に記載するとともに、期待できる効果などを記載してください。